

一宮市立市民病院外科に通院中または過去に通院された患者さん

またはご家族の方へ

薬剤局の臨床研究に御協力をお願いいたします。

現在、「がん化学療法に関するインシデント・アクシデントの分析と対策」に関する臨床研究を実施しております。

このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	がん化学療法に関するインシデント・アクシデントの分析と対策
所属（診療科）	薬剤局
研究責任者（職名）	杉野 善彦（主査）
研究実施期間	倫理委員会承認日～2028年3月31日
研究の意義・目的	がん化学療法におけるインシデントレポートを分析し対策を検討することで医療安全および患者の生活の質の向上に貢献することを目的とする。
対象となる患者さん	2021年4月から2026年3月の間に一宮市立市民病院でがん化学療法を行った方のうち、インシデントレポートが作成された方。
利用するカルテ情報	①がん種、レジメン、薬剤名、クール数、診療科 ②報告職種 ③治療環境（入院・外来） ④身体情報（年齢、性別） ⑤事象レベル ⑥インシデント内容（以下の9項目に分類：①投薬投与②ミキシング③オーダー④患者要因⑤曝露関連⑥血管外漏出⑦器具物品⑧払い出し⑨その他）
研究方法	診療データを基にした後向き観察研究
問い合わせ先	一宮市立市民病院薬剤局 〒491-8558 愛知県一宮市文京 2-2-22 電話：（代表）0586-71-1911

本研究では、通常の診療において得られた診療記録（カルテ）や検査結果などの情報を利用して実施します。そのため、新たな診察や検査、検体の採取などは一切行いません。

研究にあたっては、患者さんを直接特定できる個人情報（氏名、住所、IDなど）を削除・匿名化したうえで、統計的に処理・解析を行います。

得られた研究成果は、医学・薬学の発展に寄与することを目的として、学会発表や論文投稿等に利用されることがありますが、個人が特定されることはありません。

ご自身の診療情報等を本研究に利用されることをご了承いただけない場合は、研究対象とはいたしませんので、上記の連絡先までお申し出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。